

不適合情報

2022年1月20日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	海水熱交換器建屋1階(非管理区域)海水ポンプ室照明用電源回路の漏電遮断器が動作し、照明灯が一部消灯していることを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2022/01/18	
2	3号機	中央制御室においてタービン系制御装置入出力電源喪失、他の警報が繰り返し発生することを確認した。当該事象の原因を調査し修理。なお、警報発生時に制御装置の入出力電源は喪失しておらず、運転中の系統について確認を行い、異常のないことを確認済み。	2022/01/15	
3	4号機	中央制御室においてタービン系制御装置異常(タービン廻り2)の警報が発生したことを確認した。運転員による監視を継続。当該事象の原因を調査し修理。なお、当該制御系統は停止中のため、機能に影響なし。	2022/01/16	

※当該3件については、不適合情報のホームページ未掲載を2022年2月9日に確認したため、同日掲載。